

議会だより

創る、繋ぐ。子どもたちが誇れるまち

2024 **5**
令和6年5月10日発行
No.124

やまのべ 議会だより

2024年5月号 VOL.124

美味しく
出来ますよー！



写真/山辺高等学校食物部の部活動(関連記事 14ページ)

発行/山形県山辺町議会
編集/広報常任委員会

Eメール:gikai@town.yamanobe.yamagata.jp
〒990-0392 山形県東村山郡山辺町緑ヶ丘5番地
TEL.023-667-1117 FAX.023-667-1112



山辺町議会
ホームページは
こちら

- 定例会 本年度の主な重点事業は 2～3
- 予算特別委員会 限られた予算を有効活用 4～5
- 議案審議 より良いまちづくりを目指して 6～7
- 一般質問 町政のここはどうする? 8～11
- 臨時会・議会活動報告・
新駅舎セレモニー・イベント情報 12～13

あなたの声をお聞かせください

山辺高等学校食物部の皆さんからのメッセージ

資格が取れる学校がいいと思い選びました。将来カフェをやりたいです。

山辺町の方は挨拶してくれたりとても優しいです。

高齢者へのお弁当など町との連携がすごいです。

町外からの乗り換えが大変だけど実習が楽しいです。



山辺高等学校食物部の皆さん

自分の好きなことが生かせるのでパティシエを目指しています。

生きていくためのスキルを学びたいです。

—私たちはみなさんの活動を応援しています—
皆様からいただいたご意見を町政へ反映していきます

表紙の説明



山辺高等学校食物部の部活動を取材してきました。活動で作った料理は先生方に買ってもらっています。また、中学生への料理教室などさまざまな活動も行っていきます。同校の食物科では各種料理コンクールやスイーツコンテストで優秀な成績を収めています。地元食材を生かした商品開発や、町の単身高齢者へのお弁当作成などにも取り組み、地域に寄り添った高校です。町にも同校への最大限のバックアップをお願いし、私たちはこれからも活動を応援していきます。

編集後記

小学生が真新しいランドセルを背負って学校に通う姿に春の訪れを感じているうちに、あつという間に新緑の5月になってしまいました。例年よりも雪が少なく、以前とは違う環境の変化を実感しております。農作物への影響がないことを願うばかりですが、コロナが5類に下がったことで、経済活動や人との交流も、もとに戻りつつあるようにも思われます。このような状況の中で、我々議会としても時代の変化に対応していかなければなりません。町民の方々にとさらなるコミュニケーションを通じた町の発展に寄与すべく、丸今年から議会だよりも色鮮やかにしました。発信の内容充実にも努めていきますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

佐藤 利和 記

- 発行責任者 神保 稔
- 議長 竹俣 保
- 広報常任委員長 村山 幸一
- 委員 遠藤 真由美
- 委員 渡邊 裕二
- 委員 佐藤 利和
- 委員 鈴木 誠也

◎町ホームページから、議会だよりが閲覧できます。

<https://www.town.yamanobe.yamagata.jp/>



発行/山形県山辺町議会 ●編集/広報常任委員会
〒990-0392 山形県東村山郡山辺町緑ヶ丘5番地 ○印刷/藤庄印刷

100億8042万円 **可決**
前年比 2億3450万円 2.4%の増
限られた財源を効率的に配分し、サービスの維持・向上を図る

町制施行70周年
みんながつながる
協働のまち
やまのべ

令和6年度予算総額

~未来につなぐ 自慢のまち~
の実現をめざして

今年度の
主な
重点事業

防災備蓄品等整備事業

○避難所としての役割を担う町民総合体育館などに冷暖房設備を整備するため

4668万円

避難所で安全快適な環境をつくるために



給食費支援事業

○小中学校の給食費無償化の継続支援に

5635万円

ふるさと応援事業

○「ふるさと納税制度」による寄附の募集および町特産品などの記念品送付など

4億7738万円

住民基本台帳事務事業

○コンビニエンスストアで住民票・戸籍の証明書を取得可能にするためなど

8362万円

住民サービスの向上と窓口作業の効率化に



建設機械(除雪)整備事業

○除雪機購入(新規)

3960万円

シティプロモーション推進事業

○地域おこし協力隊を受け入れ、町の魅力の積極的な情報発信など

1721万円



すだまりんちゃん
やまのべ自慢の品をPR

住宅建設等支援
(住宅新築補助)事業

○町内建設事業者により町内に新築住宅を建設した支援

300万円

ずっと山辺に住み続けたい。新築住宅建設へ支援



子育て支援医療費給付事業

○高校卒業相当(18歳に達した年度末)までの医療費給付など

7693万円

都市公園維持管理事業

○都市公園の維持管理、都市公園長寿命化計画策定業務(新規)など

2000万円



みんなに愛される都市公園を計画的に管理

山辺温泉保養センター
運営事業

○管理委託料、きらり源泉ポンプ更新工事など

5749万円

農村環境施設維持管理事業

○玉虫沼湖畔公園遊歩道の補修整備、農村公園管理など

1197万円

安心して玉虫沼周辺を探索



予算特別委員長報告

より限られた財源の行政運営とアフターコロナの時代への対応、大規模災害に対する課題などに対し意見を付けました。

- 町制施行70周年記念事業、ならびに日立市との友好都市締結20周年記念事業を、山辺町の確かな未来の礎となるよう努めること。
- 公共施設等再生整備基金積立金及び学校施設整備基金積立金について具体的な計画を策定し基金造成に努めること。
- 美力発信課の新しい施策や職員のスキルアップを通して、さらなる情報発信、広報活動に努めること。
- 大規模災害に備え、実践型訓練を通して自己防災意識の向上に努めること。
- 旧大寺小学校やその他の遊休施設も含め、複合的な活用を努めること。
- 農業従事者の減少により耕作放棄地が拡大する中、集約化、および地域計画を通して農業委員や推進委員のコーディネーターとしての役割の明確化に努めること。
- 若い世代の婚活事業のさらなる向上及び総合的な家族支援の強化により、子育てのしやすいまちの実現に努めること。
- 町営コミュニティバスの運営見直しをさらに進め、利用者と事業者が気持ち良く利用できる環境づくりに努めること。
- 老朽化したインフラ整備に計画的に取り組み、建設事業を通して雇用に確保するために積極的な投資に取り組むこと。

定例会のあらまし
第一回定例会は、2月26日から3月8日の12日間の会期で開催され、議案審議や令和6年度予算関係を審議しました。また一般質問では7人の議員が質問を行いました。定例会初日に、町長より令和6年度一般会計、3つの特別会計並びに2つの公営企業会計の基本的な方針とその概要が説明され、ただちに予算特別委員会に付託しました。最終日に予算特別委員長より審議内容が報告され、全会一致で可決しました。

令和6年度会計別予算明細

会計名	令和6年度予算額	令和5年度予算額	前年度比(%)	
一般会計	63億2682万円	60億2779万円	105.0	
特別会計	国民健康保険	13億9563万円	14億4988万円	96.3
	介護保険	16億3082万円	16億7384万円	97.4
	後期高齢者医療	2億1503万円	1億7858万円	120.4
公営企業会計	簡易水道事業	2207万円	2108万円	104.7
	公共下水道事業	4億9005万円	4億9473万円	99.1

(注) 公営企業会計予算額は、減価償却費を除く。

限られた予算を有効に… 予算特別委員会

チェック Q&A

令和6年度予算審議に対し、議長を除く全議員で特別委員会（委員長 佐藤利和、副委員長 村山幸一）を2月26日に設置しました。第1分科会、第2分科会で4日間の審議を行い、3月8日に委員長から総括の報告を受け、本会議において全会一致で可決されました。

総務文教

第1分科会

総務課・防災対策課・政策推進課・税務課・会計課
教育委員会教育課・議会事務局



町制施行70周年ロゴマーク

は約7億円を見込んでいます。（総務課）

Q 新しい防災マップの更新や見直しの予定は。

A 今年度、県が全ての河川状況を見直しており、各市町もそれに準じて見直しを図る。（防災対策課）

Q 町の防災訓練の参加者の数や現状は。

A 令和5年度の参加者は250人だったが、コロナ禍がようやく収まりつつあることからの、参加者が増えるような内容の訓練を検討しており、今年度は10月20日の実施を考えている。（防災対策課）

Q 空き家対策協議会に關しての具体的な協議内容は。

A 8人の専門家により協議いただき、戸数、取壊しなどによる増減、相続関係の把握に努めている。（防災対策課）

Q 東京圏からの移住限定だが、一世帯あたり100万円が支給される。他に細かい条件もある。また国、県、町の支給割合も考慮し、予算化に取り組んだ。（政策推進課）

Q ふるさと応援基金積立金の残高は。

A 令和4年度の残高は5億2400万円、令和5年度も寄付金が5億2000万円見込まれる状況にある。その中から事業に繰り入れた額を差し引き、令和5年度末は6億円と見込んでいる。（政策推進課）

Q あるが、募集人員は一人である。ただ、状況により増やすこともあり得る。年齢に制限はなく、幅広い人材からの選定を考えている。（政策推進課）

Q 学校施設整備基金積立金の具体的な計画は。

A 学校施設長寿命化計画の試算状況をふまえながら、急速な少子化が進んでおり、庁内でも迅速な対応を検討していく。（教育委員会・教育課）

Q 町制施行70周年の記念事業に關連するスポーツイベントの予定は。

A バスケットボール関連の事業を計画している。（教育委員会・教育課）



町民が関心を持つような防災訓練を

Q 公共施設等再生整備基金の状況および残高は。

A 毎年3000万円を積み立てしており、今年度の残高

厚生産業

第2分科会

町民生活課・保健福祉課・産業課
建設課・農業委員会

Q 町営バス運行事業、見直しに關しての説明会の状況は。

A 3月4日、5日に説明会を実施した。4日は平野部、5日は中・作谷沢支所で山間部へ説明。当日はバス利用者も多くいたが、運行見直しに対する反対意見はなかった。（町民生活課）

立件数は。

A 令和6年1月現在でお見合い84件、成婚2件、交際は36件である。（保健福祉課）

Q 保育所運営で、正職員数と会計年度任用職員数は充足しているか。

A 令和5年度は、正職員7名、会計年度任用職員23名。令和6年4月の在籍児童数に対する保育士数は足りている。（保健福祉課）



子どもたち一人ひとりに寄り添った保育環境を

Q 令和5年度は鉄砲免許所持者1名が入隊し、現在50名。令和6年2月末のイノシシ捕獲数は59頭。（産業課）

Q 耕作放棄地の面積、件数は。

A 面積は約60万平方メートル、筆数は約500と把握している。（農業委員会）

Q 町住宅建設等支援事業、住宅新築補助金の内容は。

A 予算は10件分で一軒30万円。施工は町内業者限定で考

Q 町内の結婚、お見合いなどの成

A 最初の補助から10年は経過している状況。LEDの寿命は約10年といわれているが、地区管理のLED防犯灯数は1600以上あり、今後、総合的に判断していく。（町民生活課）

Q 町シルバー人材センターの状況

A 収支は概ね均衡がとれている状況

Q 鳥獣被害対策実施隊の状況、捕獲状況は。

A 況で、会員数は148名（令和6年2月現在）で伸び悩んでいる。インボイス導入を踏まえ710万円の予算とした。（産業課）

Q 都市公園長寿命化計画策定業務については。

A 町内の都市公園11カ所の遊具、体育館等の施設を点検し、老朽化度をランク付けし、修繕方法を計画していくもの。令和6年度策定し、計画に



点検により安全な遊具に

議案審議

条例の制定

◎督促手数料の徴収廃止に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

指定金融機関での公金事故を防止する観点から督促手数料の徴収を廃止することにより、町税条例など関係条例を整理する必要があるため。

◎山辺町中小企業及び小規模企業振興基本条例の制定

地域経済の発展と中小企業などの振興に関する施策を総合的に推進するため。

条例の一部改正

◎山辺町課設置条例の一部改正

町の魅力を全国に発信し、地域活性化に向けた取り組みを一層進めていく必要があるため、「美力発信課」を設けて強化を図るものです。

◎山辺町特別職の職員の給与に関する条例の一部改正

議会の議員および町長などに対して支給

する期末手当の年間支給割合を、山形県に準拠し、0・05月分引き上げるものです。

◎山辺町第一号会計年度任用職員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正

◎山辺町第二号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部改正

令和5年の地方自治法により、勤勉手当の支給が可能となったことに伴い、一部改正するものです。

◎山辺町手数料条例の一部改正

戸籍法の一部改正に伴い、条例の一部を改正するものです。

◎山辺町介護保険条例の一部改正

介護保険法の一部改正に伴い、保険料率などの見直しを図るものです。

◎山辺町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正

◎山辺町指定地域密着型介護予

防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正

◎山辺町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護の方法に係る基準に関する条例の一部改正

◎山辺町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正

◎山辺町簡易水道条例の一部改正

令和6年4月より水道設備と管理行政をつかさどる監督省庁が、厚生労働省から国土交通省および環境省に移管されるため、条文内の厚生省令を国土交通省令に文言修正するものです。

◎山辺町監査の執行に関する条例の一部改正

地方自治法の一部改正する法律が令和6年4月1日から施行されることに伴い、改正を行うものです。

指定管理者の指定

◎やまのベコミュニティバスの指定者の指定

地方自治法第244条の2第6項の規定により、指定管理者として山辺観光タクシー株式会社を指定するものです。

総合整備計画

◎中辺地に係る総合整備計画の変更

観光施設整備の事業費を追加するためです。事業費4115万円、辺地対策事業債を4100万円とするものです。



令和5年度 一般会計補正予算

907万円を追加し、
総額68億2116万円に

主な補正内容

歳入

ふるさと応援寄付金

1億3000万円の増

歳出

山辺町生活支援商品券配布事業

310万円の減

特別会計補正予算

会計名	予算増減	総額
国民健康保険特別会計	7058万円の減	13億7087万円
介護保険特別会計	1億7947万円の減	16億5174万円
後期高齢者医療特別会計	389万円の増	1億8397万円

公営企業会計補正予算

会計名	予算増減	総額
簡易水道事業会計	254万円の増	3963万円
公共下水道会計	258万円の増	3億6486万円

※各会計は事業実績見込みによります。

請願1号

請願名	政治資金規正法の改正について		
請願者	峯田 博		
趣旨	企業・団体の政治献金禁止の意見書提出を求める。		
紹介議員	日野 一春	結果	継続審議



一般質問

町政のここはどうする?

一般質問は、議員が町の行財政や将来に対する考え方などを問い、適切な町政運営を進めているかチェックするものです。山辺町議会では、年4回の定例会で議員が一般質問をしています。

3月の定例会では、7名の議員が一般質問を行いました。

遠藤真由美	保育ニーズ・健康寿命延伸	①保育ニーズの今後の見通しは ②体育施設料金の見直しで健康寿命延伸を
村山 幸一	産業振興	高品質の町づくりをめざすための産業振興ビジョンは
三浦 正好	魅力ある町	山辺町の人口を増やすために
竹俣 朋	福祉・観光	①入浴着を着用しての入浴に理解と配慮を ②温泉を含めたユニバーサルツーリズムの推進を
日野 一春	愛のある性教育を	小中学生に対する性教育の実施状況は
鈴木 誠也	災害対策	想定外の自然災害への対策は
武田啓一郎	地域施策	子どもたちには期待 高齢者には寄り添いを

※一般質問は、一問一答方式ですが、紙面の関係で主な質問と答弁を要約して掲載しています。



定例会のお知らせ
 次回の定例会は6月です。傍聴については、町ホームページをご覧ください。
 電話 023-667-1117 (議会事務局)

産業振興

高品質の町づくりをめざすための産業ビジョンは



村山 幸一 (町長)「高品質なもののづくりのまちの魅力を発信していく」

質問 地元中小零細企業では、若者の定着促進、雇用確保など担い手づくりが課題。労働者流出を食い止めるための雇用支援策として、町内で就労者や外国人を含む移住者を新規に採用する事業者などへ補助する考えはないか。

答弁 町商工会への補助として「令和やまのべ未来創生事業」を展開しており、人手不足解消策の一助となる「外国人技能実習生の活用」をテーマとしたセミナーなど実施した。また、町独自の「企業人材育成促進補助金」を通じて、就労者の研修受講や資格取得を支援し、地元定着を促しており、これら補助金を活用いただきたい。

質問 新規創業者に対して、初期準備費用を交付するなどの考えはないか。

答弁 空き店舗等改装・賃借補助制度を実施している。今後も支援を継続し、創業内容の実績や支援に対するニーズを把握し、支援機関と意見交換など行っていく。

質問 「町中小企業及び小規模企業振興基本条例」が本定例会で議決されたが、この条例をどういかしていくのか。

答弁 本町経済の健全な発展と町民生活の向上に資するため、町、中小企業などの経済関係団体および町民と各



我が町自慢のニット買って着て まちの魅力を発信!

層の果たす役割にもとづきともに「連携」「協力」しながら地域経済の発展に向けて取り組み、具体的な施策の方向性を示していく。

質問 ファッションの町にふさわしい魅力あるまちを広く国内外へPRしていくために、町としての取り組みと今後の展開は。

答弁 ニット同業会、絨毯工業協同組合への展示・販売会への補助、ホームページやSNS、そして各種マスメディアを通じたPRへの協力などの多様な支援を継続しながら、引き続き、まちの魅力を発信していく。

魅力ある町

山辺町の人口を増やすために



三浦 正好 (町長)「当時の魅力の一つとして優れた立地条件がある」

質問 安達町長が就任してから1年4カ月になる。移住や企業からの問い合わせ状況はどうか。

答弁 移住の問合せは令和5年度相談受けた件数が33件受けている。昨年と比較で1.6倍増加している。企業からの問合せは、土地利用および公共施設の空き店舗の活用などの相談を十数件受けている。

質問 市街化区域内に耕作放棄地の数はどれくらいあるか。

答弁 市街化区域内に18haの農地があり、その中で、約0.8haの耕作放棄地が確認され主に畑である。

保育ニーズ・健康寿命延伸

保育ニーズの今後の見通しは



遠藤真由美 (町長) 数を確保できるよう引き続き検討する

質問 県内のいわゆる待機児童数は4年連続で0人と発表された。しかし「山辺町に家を建て保育所の申請をしたら、定員オーバーで入れない。上の子の学童も厳しいらしい。これでは仕事を辞めなければならぬ」との声が届いている。現状と今後の見通しは。

答弁 幼児教育・保育の無償化が制度化されて以降、入所申込率が上昇しており、それをふまえて保育施設の定員を269人から令和4年度には303人へと変更した。ニーズの高い0〜2歳児について少しでも受入数を確保するため弾力的な運営をしているが、今後保護者



移住定住促進にも安心して働ける環境を

質問 受け皿を増やすための保育士が全国的に不足しているが現状と対策は。

答弁 町内の保育施設でも保育士が不足しており、令和5年度は6月以降毎月、お知らせ版やホームページに保育士募集を掲載。またハローワークに求人依頼をしている。今後も保育士確保に努め、

質問 町の高齢者の健康寿命は国や県の平均を上回っており、とても元気で喜ばしいが、年金生活の高齢者に優しい、特に利用が多いスパークの利用料金減免や、照明・冷暖房の見直しを図りさらなる健康増進につなげてはどうか。

答弁 施設の利用料は、利用する方とされない方との負担の公平性を確保するため受益者負担を原則としているため、年齢による減免はできない。これまでも、消費税引き上げの際にも料金の増額改定は行っており、原油価格高騰や施設修繕などの増大が予想されるため料金の引き下げは考えていない。

より現状に沿った定員数を確保できるよう協議・調整を重ねていく。

質問 町の高齢者の健康寿命は国や県の平均を上回っており、とても元気で喜ばしいが、年金生活の高齢者に優しい、特に利用が多いスパークの利用料金減免や、照明・冷暖房の見直しを図りさらなる健康増進につなげてはどうか。

答弁 施設の利用料は、利用する方とされない方との負担の公平性を確保するため受益者負担を原則としているため、年齢による減免はできない。これまでも、消費税引き上げの際にも料金の増額改定は行っており、原油価格高騰や施設修繕などの増大が予想されるため料金の引き下げは考えていない。

チャンスに何か行動を起こしているか。

答弁 山辺町は35市町村の中でも人口減少率が低い状況にあるが、他の首長達と連携しながら人口増・企業誘致に向けた取り組みをしていく。

質問 ふるさと納税で福祉に手厚い町、移住を増やすことを町民みんなで取り組むべきと考えるが。

答弁 目指す町づくりの目的は、若者からお年寄りまで、幸福度を上げること。今後もオール山辺の力を持って選ばれる町・持続可能な町を目指す。

質問 山形中央IC付近に工業団地が出来る時に人口を増やす



みんなであふれさと納税を応援して町を豊かに

※IC…インターチェンジ

入浴着を着用しての 入浴に理解と配慮を



（町長） 周知していく

質問 乳がんなどの手術痕があるため、公衆浴場利用をためらっている方がいる。専用の入浴着を着用すれば、人目に触れないようにしての入浴が可能となる。山辺温泉保養センターでは、入浴着着用を認めているのか。

答弁 令和5年9月から着用を受け入れているが、相談がないので実績はない。

質問 着用に関する告知がない状況なのに「相談がない」というのは、お客様への思いやりが足りないのではないか。着用に関して特段の配慮を推進する考えは。

答弁 着用に関する告知がない状況なのに「相談がない」というのは、お客様への思いやりが足りないのではないか。着用に関して特段の配慮を推進する考えは。

質問 着用に関する告知がない状況なのに「相談がない」というのは、お客様への思いやりが足りないのではないか。着用に関して特段の配慮を推進する考えは。

質問 玉虫沼周辺の観光施設はすべての人が安心して楽しめるようにユニバーサル化されているか。



入浴着の着用で病歴のある方も楽しめる温泉に

答弁 防護柵の改修などを進めている。一部バリアフリートイレ

ユニバーサルツーリズムの推進を

質問 玉虫沼周辺の観光施設はすべての人が安心して楽しめるようにユニバーサル化されているか。

答弁 防護柵の改修などを進めている。一部バリアフリートイレ

もあるが、施設の多くがユニバーサル化されていないのが現状である。

質問 ユニバーサルツーリズム推進の考えは。

答弁 すべての人が気兼ねなく安心して旅行を楽しめるよう環境整備することは、社会的責務と理解している。今苦しんでいる方に手を差し伸べていきたいと思っている。今何ができるのかしっかりと検討し、施設のあり方と財政事情を鑑みながら取り組んでいく。

小中学生に対する 性教育の状況は



（町長） いのちの教育の考え方

質問 日本の性教育は学習指導要領・いのちの安全教育では十分な知識が得られず包括的性教育を求める声が高まっている。そして何よりも学校の先生たちが萎縮せず性教育に取り組める環境をつくるのが大事と考える。包括的性教育とは国連教育機関が発表したもの。性の多様化ジェンダー平等人権尊重が叫ばれる現代、小中学生の性教育の実態は。

答弁 学習指導要領と山の形が進めるいのちの教育に基づいて実施、小学4年から4単位時間、中学1年から12、14単位時間。

質問 性教育についての考えは。

答弁 子どもたちが性に關して適切に理解し、正しい情報を収集・選択し、適切な行動選択ができる力を育むことが重要。教員が萎縮しないためには、学習指導要領に基づいて指導するのが重要である。

質問 20年前の東京都七生養護学校事件、知的障害児にわかりやすく性を教えていたことに都議が批判。これを受け都教育委員会が教員を厳重注意、ここから全国の教育現場で萎縮が始まる。教員保護者が東京都と都議を提訴し、東京地裁高裁で勝訴、最

答弁 教育委員会は、学校を管理する権限と責任があり、教育基本法にのっとり国との役割分担相互協力のもと適正に行わなければならない。国県と、政治的中立性を保ちながら継続性安定性を保ちながら教育行政を行うよう求められている。それを重視すべきと考えられる。



ジェンダーフリー、性の多様化、現代の性教育は難しい

子どもたちには期待 高齢者には寄り添いを



（町長） 先駆けてできることはやりたい

質問 能登半島地震の惨状や時の速さに翻弄され日常生活の営みに不安を抱く、生活力の弱い高齢者が多くいる。

答弁 子どもたちが大切にされ高齢者の不安が少しでも解消され、気持ち良い暮らしが実感できる突破口を見出す、住み続けたい街ランキング上位にある山辺の心意気を感じる、新時代の地域施策がほしい。

質問 生活負担が増し脱力消沈している高齢者層への寄り添い事業として、気持ち良い居場所づくり、互近助け合いを支援していかないか。

答弁 耕作放棄地を活用した、高齢者の菜園活動を育成支援できないか。

質問 通いの場として8カ所での

「いきいき百歳体操」を実施している。生活支援コーディネートと地域有志により、大寺地区では「大寺しゃべらん会」がはじまるなど、あらたな動きもある。

高齡化は、さらに進展する。住み慣れた地域でできる限り自立して生活できるよう、さまざまな支援を包括的に提供していく。町としても、農地利用が、高齢者などの生きがいづくりに役立てられることがないか、検討していく。



ちょっと寄ってみて…シャッター開けています。水曜日11時ころから…旧まるはま魚店・大寺

想定外の自然災害への対策は



（町長） 道路、水道、下水道を含むインフラの早期復旧

質問 1995年阪神淡路大震災、2011年東日本大震災、2016年熊本地震、2024年能登半島地震、自然災害は、住民の最大の関心事であり、課題。我が町の場合も断層が付近を走っていることから能登半島地震などの想定外の自然災害を教訓として、平時から、有事を想定した防災の更なる強化が必要ではないか。準備と対策は。

質問 町の備蓄品は災害に対してどれくらい備蓄しているか。

答弁 町の備蓄品は、「山辺町地域防災計画」にある通り広域的な災害が発生した場合復旧体制が整うには約3日かかることを想定し、1000人分の食料9000食、水2L6000本、500mL3000本、簡易トイレ8100回を備蓄。カイロは今後の検討課題とさせていただきたい。

質問 山辺町災害廃棄物処理計画に基づき対応、状況を的確に捉え、迅速かつ柔軟に対応していきたい。

質問 「山辺町耐震改修促進計画」を定め、木造住宅の耐震診断士派遣事業及び耐震改修補助金制度など設けている。



町の備蓄品

質問 新入学児童へのランドセルの贈呈などは近隣市町の実施状況や政策的効果などを踏まえて対応したい。高く充実した教育環境の整備については、県内トップクラスの充実した保育教育環境整備を目指しながら、町

「いきいき百歳体操」を実施している。生活支援コーディネートと地域有志により、大寺地区では「大寺しゃべらん会」がはじまるなど、あらたな動きもある。

高齡化は、さらに進展する。住み慣れた地域でできる限り自立して生活できるよう、さまざまな支援を包括的に提供していく。町としても、農地利用が、高齢者などの生きがいづくりに役立てられることがないか、検討していく。

物価高騰対応への 生活支援策と経済支援策などを可決

第3回臨時会のあらまし

令和5年第3回臨時会が12月25日に開催され、一般会計補正予算(第4号)を審議し、全会一致で原案通り可決しました。

令和5年度一般会計補正予算

物価高騰対応への生活支援策と経済支援策に、歳入歳出それぞれ1億2570万円を追加し、総額68億1208万円に。

主な補正内容

- 物価高騰対策商品券配布事業
(町民一人当たり3千円の商品券配布) 4615万円の増
- 非課税世帯等臨時特別給付金給付事業
(住民税非課税世帯に7万円の給付) 7255万円の増
- 商工振興事業
(プレミアム付商品券事業支援) 610万円の増



祝 新駅舎開業!!

新駅舎開業を機に駅前整備にも期待

新駅舎のオープニングセレモニーが3月24日午前10時より賑やかに開催され、たくさんの町民がお祝いに集まりました。

当日は山辺高校の生徒会が司会進行などを担当し、最初に左沢線統括センターの辺見孝之所長より「今回建設に伴い、山辺高校の皆さんには樹木の選定や駅名標のデザインを検討していただいた。今後は山辺高校の企画するイベントなど待合室を利用して行ったり、町と連携したイベント列車など、新しい駅舎を存分に活用していきたい」と挨拶がありました。

築83年だった旧駅舎は、木の質感を生かしコンパクトに生まれ変わり、待合室扉のガラスと駅名標にはニットの網目模様が入りおしゃれなデザインとなりました。

今後は新駅舎から観光案内所や町なかへの誘導を促進し、さらなる賑わいとなるような駅前整備にも町と共に検討したいと思います。



第14回 議会報告会開催のお知らせ

未来を話す会

日時：7月12日(金) 午前10時
会場：山辺町役場3階議場

テーマ
「ずっと暮らしたいまちにするためには」

まちづくりは、ちょっとしたアイデアから生まれます！
実際に議会を行う議場で、あなたの思いを気軽に話してみませんか
議会の雰囲気を楽しみながら、山辺町の未来を語り合ひましょう

おじゃまします!

出前議会

まちづくりについて
地域のあんなことこんなこと
議員と話してみませんか

アイデアやご意見をお聞かせください。
地域の集まり、子ども育成会、会社、各種団体など、
少ない人数でもOKです。
土日、夜でも大丈夫。
ご指定いただいた会場に、こちらから伺います。
お申し込みは、お近くの議員まで気軽に申し付けください。

新しい町への挑戦

議会
活動報告

全員協議会

開かれた議会を目指して
新しいカタチを話し合う

役場大会議室において、議員のみの第3回全員協議会が、2月14日に開催されました。
昨年8月執行の町議会議員選挙が無投票となった結果を真摯に受け止め、開かれた議会とすべく、議会報告会の運営の仕方や、議場の活用についても話し合われました。議員一人ひとりが、住民の方々から拝聴したご意見や自分の思いを真剣に語り合ったところです。
「議会報告会・未来を話す会」を、今年度は会場を議場へと移し、平日日中に開催いたします。
また、子どもたちにも議会に触れる機会をつくっていきたくと思っています。
目指すものは開かれた議会・新しい議会です。全議員が気持ちを一つにして、繰り返し協議を重ね、皆さまでに信頼される議会、見える議会となるよう、しっかりと「新しいカタチ」を見出してまいります。



一人ひとりの思いを一言も漏らすまいと、ピンと張りつめた会議室

近隣市町のイベント情報

イベント	場所	期日	内容	問合せ
山形市 山形紅花まつり	高瀬紅花ふれあいセンター	7月13日(土)～ 7月14日(日)	紅花のプレゼントや紅花販売・切花・摘花体験(有料)等を実施します。写真撮影会や伝統芸能の披露ほか、木工品等の売店も出店されます。	山形紅花まつり実行委員会 (高瀬紅花ふれあいセンター内) Tel.023-686-3341
上市市 スマイルプロジェクト☆ かみのやま	三友エンジニア 体育文化センター 市民総合運動広場	7月27日(土)	みんなに夢と笑顔を与えるイベント。 楽しめる催し物満載。 クワイマックスは夜空に開く大輪の花火。	公益社団法人 上山青年会議所 Tel.023-672-7721
中山町 ほんわ館 春の本フェス	中山町立図書館 ほんわ館 (一部 中山町中央公民館)	5月19日(日)	本の世界の料理教室、おはなし会など	中山町立図書館 ほんわ館 Tel.023-662-6688
中山町 2024 柏倉九左衛門家 紅花まつり	重要文化財 旧柏倉家住宅、 町指定文化財 旧柏倉惣右衛門家住宅、 柏倉喜作家、 柏倉清右衛門家	6月下旬～7月上旬頃 開催予定	重要文化財 旧柏倉家住宅前に咲く紅花鑑賞、黒塚沿いに点在する柏倉一族の屋敷群を会場にした紅花にちなんだ企画展示や行事が開催されるもの。	黒塚のまちなみ保存活用協議会 (事務局 中山町教育委員会) Tel.023-662-2175